

鳥取県立博物館 通常展

とつとりの藩と城

歴史・自然史
美術工芸

入館料
(通常観入館料)

一般/180円

(20名様以上の団体150円)

※大学以下の方(70歳以上の方、

学校等活動での引率、

障がいのある方、難病患者の方、

要介護者等及びその介護者は無料

※企画展観覧者は当日に限り無料

第2期

■会期/7月9日(水)～8月31日(日)

(休館日 7月14日(月)・22日(火)・28日(月)・8月4日(月)・18日(月)・25日(月))

9時～17時(入館は閉館30分前まで)

※7月12日～8月30日までの土曜は19時まで開館延長

■会場/鳥取県立博物館 1階展示活動室三ノ蔵



とつとりの
藩と城。



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124番地
TEL 0857-26-8042 / FAX 0857-26-8041



とっとり藩と城

歴史・自然史・美術工芸

令和7年(2025)3月、美術部門が分離独立、倉吉市に鳥取県立美術館として開館し、同年5月、鳥取県立博物館は自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として新たな歩みをはじめることになりました。

新たなスタートを切る当館では、旧美術展示室を模様替えし、新たに鳥取の歴史・自然を象徴し、当施設が立地する国史跡「鳥取城跡」とその城山である「久松山」を核とした、歴史・自然史・美術工芸の総合的な企画展示「とっとり藩と城」を開催します。

展示では、鳥取県の発展の礎となった鳥取藩や鳥取城の歴史や文化、またその背景について、国内屈指の大名家文書である“鳥取藩政資料”や旧藩主池田家ゆかりの大名道具、絵画、やきものなど多彩な美術工芸品を用いてわかりやすく紹介するとともに、久松山の地質や生物相を事例に、鳥取県の自然史についても紹介します。

なお、本展は第2期展示であり、年度内にあと4回展示資料の入れ替えを行います。



2. 鳥取御城内御手配之図(天明3～享和2年(1783～1802)) 鳥取城内の管理のため作成された絵図。



4. 短刀 銘兼次作(幕末)鳥取藩の刀工・日置兼次の作刀。



5. 笠形皿(因久山焼、江戸後期) 藩政期より続く因久山焼(八頭町久能寺)の飾り皿。勸助作。



6. ヒサマツミドリジミ 久松山ではじめて確認された蝶。

※1～6は当館蔵

1. 池田信輝(恒興)画像(江戸前期、狩野元信画、鳥取県保護文化財) 池田一族の祖である池田信輝(恒興)の肖像画。



3. 梅唐草蝶文蒔絵扶箱(江戸後期) 藩主姫君の嫁入り道具として使用された扶箱。

7. 池田光仲奉納甲冑(金小札朱糸威胴丸具足、鳥取東照宮蔵) 鳥取東照宮へ寄進された初代藩主池田光仲所用の具足。



「とっとり藩と城」は 次の通り展示替えします。

会 期	期 間
令和7年度 第1期	5/1(木)～6/29(日)
第2期(本展)	7/9(水)～8/31(日)
第3期	9/10(水)～11/3(月・祝)
第4期	11/13(木)～令和8年1/4(日)
第5期	1/14(水)～3/8(日)
令和8年度 第1期	3/18(水)～5/10(日)



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

- JR鳥取駅からバスで
 - ④100円バス「くる梨」線コース「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
 - ⑥ループ副都心線「③鳥取城跡」下車すぐ
 - ⑦砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車、約400m
 - ⑧市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車、約600m
 - JR鳥取駅からタクシーで…約10分
 - 鳥取砂丘コナン空港から…鳥取駅行連絡バス「西町」下車、約400m
 - お車で…鳥取自動車道・鳥取ICまたは鳥取西ICより約15分
- ※当館駐車場21台駐車可能 ※なるべく交通機関をご利用下さい。